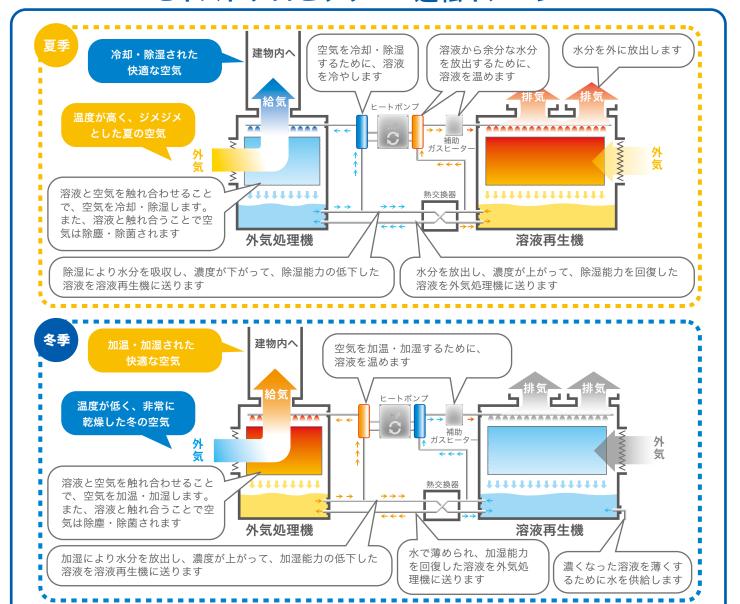


モイストプロセッサーとは

モイストプロセッサーは、新鮮な外気を大量かつ効率的に、 除菌・除塵をしつつ、湿度と温度を調節して室内に供給する装置です。

モイストプロセッサー 運転イメージ



塩化リチウム水溶液

モイストプロセッサーでは除湿・加湿剤として塩化リチウム水溶液を使用しています。塩化リチウム水溶液とは、水に塩化リチウムを 溶け込ませた溶液です。空気の温度・湿度と溶液の温度・濃度との関係で、空気中の水分を吸収(除湿)、または空気中に水分を放出(加 湿)するという性質を持ちます。溶液の濃度を一定とした場合、温度が低いほど、除湿能力は高くなり、逆に、温度が高いほど、加湿 能力が高くなります。また、除菌能力があります。

低温度の排熱や地下水の利用が可能です!

モイストプロセッサーが必要とする温熱は $50\sim 60^{\circ}$ C程度であり、また、冷熱は $15\sim 18^{\circ}$ C程度です。このた め、発電機やガスヒートポンプなどから排出される低温度の排熱を夏は溶液の再生に、冬は加温・加湿の熱源 として利用することができ、また、地下水などの冷水を夏の冷却・除湿の熱源として利用することができます。 このように、これまで有効に活用されていなかった排熱や自然エネルギーを有効に利用することによって、さ らなる省エネ・CO2削減が期待できます。